2019 年度 日韓交流・啓発事業

参加費無料　同時通訳

認知症ケア専門士単位
認定講座（申請中）

日本と韓国 認知症介護で拓（ひら）く未来

일본과 한국 치매 간호

日時 2019 年 12 月 19 日（木）
13：00 ～ 16：00（12:30 開場）

場所 損保ジャパン日本興亜本社ビル
2 階大会議室（東京都新宿区西新宿 1-26-1）
【定員 200 名】
http://bit.ly/322E9gl

日韓関係が緊張する一方で市民生活に目を向けると、日本でも韓国でも認知症の人とその家族は多くの問題と不自由を抱えています。一市民の立場で両国の介護の現状を知り、情報を交換することで、この国際的課題を解決へ導くヒントがきっと見つかります。韓国痴呆協会（KAD）と認知症の人と家族の会（AAJ）の交流・連携事業の一環として、文化的・歴史的にもつながりの深い韓国から当事者や研究者を迎えて国際シンポジウムを開催します。

「日韓の家族介護の今、そしてこれから」

※出演者・演題等は変更される場合があります。

第 1 部　講演　13:10 ～

1. 日本の家族介護者支援の現状と課題―男性介護者を通じて―
   日 津止 正敏氏（立命館大学 特任教授）
2. 韓国の家族負担―現状分析と結果―
   韓 崔 敬子（チョイ キョンジャ）氏（韓国国立認知症研究所（KNID）部長）
3. 家族負担解消のための韓国認知症家族支持プログラム
   韓 朴 明華（パク ミョンハ）氏（KAD 理事、忠南大学教授）
4. 東京都支部活動での家族支援（仮題）
   日 大野教子（「家族の会」東京都支部代表）

第 2 部　パネルディスカッション　15:05 ～

テーマ「日韓の認知症介護者の体験談より、家族支援の今後を考える」
パネラー：韓 孫治根（ソン チグン）氏（KAD 事務局長）韓国の未来計測と発展方案
韓 張誠恩（チャン スンウン）氏（介護者）日 高沢保氏（妻を介護）日 津止正敏氏
コーディネーター：日 鈴木森夫（「家族の会」代表理事）

参加方法（無料）

①準備の都合上、下記（QR コード等）より、氏名・参加人数・連絡先をお知らせください。
▼
②当日直接会場にお越しください。参加証等はありません。
▼
③残席がある場合は当日参加も可能です。

●参加登録：
http://bit.ly/325aK4T
または TEL075-811-8195
FAX075-811-8188 へ。

主催　公益社団法人 認知症の人と家族の会
TEL.075-811-8195　FAX.075-811-8188
E メール office@alzheimer.or.jp
ホームページ www.alzheimer.or.jp

協賛　SOMPO ホールディングス